南アメリカ・オセアニア州

名前

問1　南アメリカ大陸に位置するチリは、日本にとって重要な鉱産資源の供給国である。次のうち、チリから日本への輸出品として最も代表的な鉱産資源はどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 鉄鉱石
2. 原油
3. 銅鉱
4. 石炭

問2　南アメリカ大陸の西側に連なるアンデス山脈周辺の高地では、人々は厳しい自然環境に合わせて独自の生活文化を築いてきました。この地域で見られる、標高が高いことに起因する気候の特徴と、そこで営まれている産業や生活についての説明として正しいものを選択してください。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 標高が高く降水量が極端に多いため、大規模な稲作が行われ、水辺に適したトナカイが家畜として利用されている。
2. 季節による気温差が非常に大きいため、冬の寒さに耐えられるよう、厚い毛を持つラクダが主な移動手段として使われている。
3. 低緯度で一年中高温多湿なため、熱帯雨林が広がり、高地を利用した広大なコーヒーのプランテーションが展開されている。
4. 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。

問3　アルゼンチンやペルーなどで話されているスペイン語の母国であるスペインは、ヨーロッパにおいてどのような位置にありますか。その位置関係について正しく述べたものを選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

1. ヨーロッパ北部のスカンジナビア半島に位置している
2. 地中海の中央に突き出した長靴のような形をした半島にある
3. イベリア半島の大部分を占め、フランスの南西に隣接している
4. イベリア半島の西側に位置し、大西洋にのみ面している

問4　南アメリカ州のブラジルと日本の経済的な関係について述べた文として、資源の流通の観点から最も適切なものを選びなさい。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. ブラジルはアンデス山脈の鉱山から得られる銅鉱の産出量が多く、日本への輸出額が最も多い国である。
2. ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。
3. ブラジルは広大な熱帯雨林を活かした石炭の産出が盛んであり、日本の火力発電を支える最大の輸入先である。
4. ブラジルはアマゾン川流域での原油採掘が中心となっており、日本が中東以外で最も多く原油を輸入している国である。

問5　アマゾン川流域における農業において、マホガニーなどの樹木とカカオやバナナなどの農作物を同じ場所で組み合わせて育てる取り組みについての説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. 一種類の農作物に特化した大規模な栽培を行うことで、特定の作物の生産効率を飛躍的に向上させられる。
2. 日かげを作る樹木と農作物を混ぜて育てることで、単一作物への特化を防ぎ、土壌流失や病害虫の被害を抑えられる。
3. 森林の樹木を全て伐採して焼き払い、その灰を肥料とすることで数年ごとに耕作地を移動しながら栽培する。
4. 化学肥料や農薬を大量に使用して森林を全面的に開き、短期間で牧草地や大豆畑へと変更する。

問6　南アメリカのアンデス山脈における、高度ごとの農業や人々の生活の様子を説明した文として正しいものはどれですか。（2015年 山口県公立入試 類似）

1. 標高4,000メートルを超える高冷地では、農耕が困難なためリャマやアルパカの放牧が行われている。
2. 北アメリカのロッキー山脈と同じように、ふもとから山頂付近まで一貫して広大な小麦畑が広がっている。
3. 標高が高くなるほど気温が上がる性質を利用して、山頂に近いほど熱帯由来の作物が栽培されている。
4. 標高3,000メートルを超える寒冷な地域では、トウモロコシの栽培が最も盛んに行われている。

問7　南アメリカ大陸の西岸に位置し、公用語としてスペイン語が話されている国について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 赤道直下の熱帯の気候を活かして、世界最大の生産量を誇るコーヒー豆の栽培が国の経済を支えている。
2. 人口が1億人を超える大国であり、豊富な労働力を背景とした自動車や電気機器の工業製品の輸出が中心である。
3. 広大な乾燥帯の地域に地下水路を通し、輸出用の綿花や小麦を大規模に生産する商業的農業が行われている。
4. 夏に雨が少なく冬に一定の降雨がある地中海性気候を利用して、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が盛んである。

問8　オーストラリアの貿易統計において、輸出額の第1位と第2位を占めている主要な品目の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）

1. 鉄鉱石と石炭
2. 機械類と自動車
3. 原油と天然ガス
4. 小麦と羊毛

問9　南アメリカ大陸の地形と生活の関係について述べた文として、適切なものを答えなさい。（2018年 岐阜県公立入試 類似）

1. 大陸の西側に沿って標高の高いアンデス山脈が走り、高地ではリャマなどの家畜が利用されている。
2. 大陸中央部を険しい山脈が横断しているため、南北の交通は主に海上交通に頼っている。
3. 大陸を南北に貫くヒマラヤ山脈の影響で、西海岸沿いには一年を通じて雨の多い熱帯雨林が広がっている。
4. 大陸の西側にはロッキー山脈が連なり、その東側に広がる広大な盆地で大規模な小麦栽培が行われている。

問10　フィジーやニュージーランドが分類される「オセアニア」という地域区分の地理的な特徴について、正しく説明しているものはどれですか。（2020年 岐阜県公立入試 類似）

1. オーストラリア大陸と、太平洋にある多くの島々からなる地域
2. アフリカ大陸の東側に位置し、インド洋に面した島々からなる地域
3. ユーラシア大陸の東側に位置し、多くの人口を抱える国々からなる地域
4. 南アメリカ大陸の北側に位置し、大西洋に面した国々からなる地域

問11　オセアニアの諸国には、ヨーロッパ諸国による植民地支配の前から独自の生活を送っていた人々がいます。ニュージーランドの先住民族であるマオリに対し、オーストラリアにおいて独自の文化を築いてきた先住民の名称を選びなさい。（2026年 奈良県公立入試 類似）

1. インディアン
2. サーミ
3. アボリジニ
4. イヌイット

問12　南アメリカ州において、多くの人々がキリスト教を信仰している歴史的な理由として、最も適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. かつてスペインやポルトガルなどの植民地となり、キリスト教が広まったから
2. アジアからの移民を受け入れたことで、仏教とキリスト教が融合したから
3. 古くから伝わる独自の土着信仰が、長い年月をかけてキリスト教へと変化したから
4. 中東地域との貿易が活発になり、商人を介してイスラム教が伝播したから

答え合わせ・解説

問1	答え 3 銅鉱	チリはアンデス山脈沿いに豊富な鉱脈を持ち、世界最大級の銅の生産国である。鉄鉱石や石炭は主にオーストラリアから、原油は主にサウジアラビアなどの西アジア諸国から日本へ輸出されている。
問2	答え 4 一年中気温の変化が少なく涼しいため、ラパスなどの高山都市が発達し、毛織物の原料となるアルパカなどが飼育されている。	アンデス山脈の高地では「常春」とも表現されるように、一年を通して気温の変化が小さく、冷涼な気候が続きます。このため、熱帯の低地よりも過ごしやすい高地にラパスのような大都市が形成されました。この地域特有の家畜であるリャマ（主に運搬用）やアルパカ（主に衣類の原料となる毛用）は、高地の厳しい環境に耐えることができるため、人々の生活を支える重要な存在となっています。選択肢にあるトナカイは北極圏、ラクダは主に乾燥帯の動物であり、地域的な特徴が異なります。
問3	答え 3 イベリア半島の大部分を占め、フランスの南西に隣接している	南アメリカに多大な文化的影響を与えたスペインは、ヨーロッパ南西部のイベリア半島に位置しています。イベリア半島の大部分がスペインであり、その西側の一部がポルトガルです。スペインは北東部でフランスと国境を接しています。
問4	答え 2 ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産出国であり、日本にとってオーストラリアに次ぐ第2位の輸入相手国となっている。	ブラジルにはカラジャス鉄山などの巨大な鉄鉱石の産地があり、鉄鋼業に不可欠な資源として世界中に輸出されています。日本の統計では、輸入される鉄鉱石の約4分の1以上がブラジル産であり、オーストラリアに次ぐ安定した供給源として日本の工業に深く関わっています。なお、銅鉱の主な産出国はチリ、石炭や原油の主な輸入先は別の地域となります。
問5	答え 2 日かげを作る樹木と農作物を混ぜて育てることで、単一作物への特化を防ぎ、土壌流失や病害虫の被害を抑えられる。	日かげを作る樹木と農作物を組み合わせて栽培すると、大雨による土壌流失を防ぐだけでなく、特定の病害虫による被害を軽減し、費用や肥料を抑えながら安定した収穫を得ることができます。
問6	答え 1 標高4,000メートルを超える高冷地では、農耕が困難なためリャマやアルパカの放牧が行われている。	アンデス山脈では、標高が上がるにつれて気温が下がる気候特性に合わせた「高度別農業」が行われています。標高3,000メートル以上の高冷地ではジャガイモが栽培され、さらに厳しい環境となる4,000メートル以上の地域では、家畜であるリャマやアルパカの放牧に頼る生活様式が見られます。ロッキー山脈は北アメリカに位置する山脈であり、アンデスの特徴とは異なります。
問7	答え 4 夏に雨が少なく冬に一定の降雨がある地中海性気候を利用して、ワインの原料となるぶどうなどの栽培が盛んである。	南アメリカ大陸の太平洋側に位置するチリの中央部では、温帯の地中海性気候が見られます。この気候は夏が乾燥し冬に雨が降るという特徴があり、ぶどうの栽培に適しているため、ワインの生産や輸出が非常に盛んです。ブラジルのように人口が1億人を超えていたり、ポルトガル語を使用したりすることはありません。
問8	答え 1 鉄鉱石と石炭	オーストラリアは広大な土地に豊富な地下資源を持つ資源大国です。統計上、輸出のトップ2は鉄鉱石と石炭であり、これらは主に中国や日本などの工業国へ送られています。かつては羊毛の輸出が中心でしたが、現在は鉱産資源が経済の柱となっています。
問9	答え 1 大陸の西側に沿って標高の高いアンデス山脈が走り、高地ではリャマなどの家畜が利用されている。	南アメリカ大陸の地形的な特徴は、西側に高く険しいアンデス山脈があり、東側にアマゾン川などの広大な低地が広がっている点にあります。アンデス山脈のような高地では、低地とは異なる独自の農業や家畜利用が行われてきました。ロッキー山脈は北アメリカ大陸、ヒマラヤ山脈はアジア大陸に位置するため、位置関係を正しく把握しておく必要があります。
問10	答え 1 オーストラリア大陸と、太平洋にある多くの島々からなる地域	オセアニアは、世界で最も小さい大陸であるオーストラリア大陸と、ニュージーランドのような比較的大きな島、さらに太平洋に点在するフィジーなどの小さな島々（諸島）によって構成されています。この地域は広大な海洋に囲まれているのが最大の特徴です。
問11	答え 3 アボリジニ	オセアニア地域では、国によって異なる先住民が暮らしています。オーストラリアではアボリジニが、隣国のニュージーランドではポリネシア系の人々を祖先とするマオリが、それぞれの伝統文化を継承し、権利の回復を目指して活動しています。
問12	答え 1 かつてスペインやポルトガルなどの植民地となり、キリスト教が広まったから	南アメリカの宗教構成は、大航海時代以降のヨーロッパによる植民地支配と密接に関係しています。スペインやポルトガルの支配下に入ったことで、公用語としてのスペイン語やポルトガル語とともに、キリスト教（特にカトリック）が社会の基盤として定着しました。この歴史的背景が、現在の高いキリスト教徒の割合に繋がっています。